

農村環境向上活動情報

平成20年5月12日

5月10日(土)、早乙女羽黒地区資源保全隊(さくら市・柴山昇代表)で、メダカ里親の会(水谷宇都宮大学教授)の協力の下、U型水路形式(2箇所)と管形式(1箇所)の水田魚道を設置しました。

当日は、報道機関(2社)の他、野中公社理事長にも参加いただくなど、賑やかな取組となりました。また、設置後は事前に採捕しておいたドジョウ等を魚道下流部に放流し、遡上実験も行うなど、楽しい一時でした。

組織では継続的に観察するなど、地域全体で注目していきたいと嬉しそうに話されていました。



まずはお馴染み、中荃局長の魚道談議

U180型 L=4m(15度) 受台無



U180型 L=4m(15度) 受台有



遡上実験

D150 L=8m(8度)



見ている間に3匹程度上がりましたが、お腹空いたので解散